



編集雑記

既刊案内 (特集・主要記事)

[6月号]

◎[シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.31] 岐阜大学工学部 社会基盤工学科 准教授 山田俊郎氏を訪ねてフィールド調査から水道工学まで地域の特性に応じて取り組む～原点は中学時代の実験、高校時代から衛生工学を目指す～水道ネットワーク通信 有村源介 ◎住宅の新築やリフォームをお考えの皆様へ 次世代住宅ポイント制度の対象建材・設備の具体的な型番を公開しました!…国土交通省 ◎「ふくしまグリーン復興構想」の策定について…環境省 ◎「中小企業の事業活動の継続に資するための中小企業等経営強化法等の一部を改正する法律案」が閣議決定されました…経済産業省 ◎建設業許可業者数調査の結果について…国土交通省 ◎平成29年度における浄化槽の設置状況等について…環境省 ◎夏季の省エネルギーの取組について…省エネルギー・省資源対策推進会議・省庁連絡会議決定 ◎[地方で輝く個性派企業①]長崎 協和機電工業(株) もの造りとエンジニアリング技術で全国へ、アジアへ代表取締役会長 坂井秀之氏に聞く…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎[明日への道標] 仕事をしなない勇氣～ランチ・リッキーとメジャーリーグ～(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎★いま注目のLIXILショールームPART4…月刊コア編集部 ◎ 数遊びその2 おもしろ脳トレ講座…加藤千賀 ◎[東京プラリルポ]上野動物園、池袋サンシャイン水族館(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎鋼管フェスティバル2019 初の配管技術セミナーが盛況…月刊コア編集部 ◎平成最後の公共建築工事標準仕様書制定と防食鋼管規定…IDE研究所 井出浩司 ◎[特別連載] 平成を偲ぶ パロディ狂歌集(2)―平成役人百首…弁護士 野平大魚 ◎[見てきたような話⑧] 再び尻トレのはなし…低空飛行機 ◎建築着工統計[2019年3月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

[7月号]

◎[シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.32] 国立研究開発法人 国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター リスク評価科学事業連携オフィス 環境リスク評価事業拠点長/首席研究員 大野浩一氏を訪ねて 環境リスク評価手法を社会実装へ行政に反映させ、人と環境の健康を守る…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎防災拠点建築物の機能継続のための「ガイドライン」に追補版!～既存建築物を活用する場合を新たにガイドライン・事例集に追加…国土交通省 ◎運用開始から1年間の「安心R住宅」の実施状況を公表します…国土交通省 ◎グッドスキルマークの表示を希望する製品を認定しました…厚生労働省 ◎大規模自然災害の発生に備えTEC-FORCEを1万2千人規模に増強!…国土交通省 ◎訪日外国人の国内での移動が分かるデータに性別・年代別情報を追加…国土交通省 ◎高齢化社会における製品安全に関する課題調査報告を取りまとめました…経済産業省 ◎[SDGs経営ガイド]を取りまとめました…経済産業省 ◎[明日への道標] 料理を楽しめる人に～辻静雄 フランスとの絆…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎第4回沖縄水勉強会 松井佳彦氏を招き開催 過去最大規模の153人が参加…月刊コア編集部 ◎[東京プラリルポ]若者にも人気の高い高円寺…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎特別連載 平成を偲ぶ パロディ狂歌集(3)―平成役人百首…弁護士 野平大魚 ◎数遊びその3 おもしろ脳トレ講座…加藤千賀 ◎新・撮った写真が5万枚!?◎…IDE研究所 いでこうじ ◎[見てきたような話⑨] 黒人女性が三大ミコン制覇…低空飛行機 ◎建築着工統計[2019年4月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

超党派の議員連盟が国会に提出した読書バリアフリー法案が成立した。眼や上肢が不自由だったり、発達障害のある人々が読書を楽しめるような環境づくりに配慮する。快適に利用できる図書館、インターネットによる点字・音声データの提供、使いやすい電子書籍の販売などを加速させていく。

バリアフリーという言葉は1974年に国連障害者生活環境専門家会議が作成した報告書「バリアフリーデザイン」をきっかけとして一般的に使われるようになった。バリアフリーとは生活の支障となる物理的・制度的・精神的な障壁(バリア)を除去(フリー)することを意味する。たとえば言語バリアフリーでは訪日外国人のためにトイレや交通機関の掲示板を複数の言語で表示する。

アメリカの建築家ロナルド・メイスは後追的に妨げになるものをなくすバリアフリーに不満を抱いて新たにユニバーサルデザインを提唱した。かつて小児マヒといわれたポリオ(急性灰白髄炎)を9歳で患い、酸素吸入と電動車いすによる生活を余儀なくされたメイスはバリアフリーが世間と障害者のあいだに心理的な溝をもたらすと考えた。

ユニバーサルデザインは文化・年齢・人種などの違いや障害の有無にかかわらず公平に生活できるデザインをめざしている。簡単にいうと段差にスロープをつけるのがバリアフリー、あらかじめ設計でスロープにするのがユニバーサルデザインだ。病気になったり、障害を抱えたりすることは決して特別なことではないとわたしは思う。特別にしている社会こそ変わるべきだ。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第357号

令和元年8月10日発行 定価1,000円(本体926円)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884